

防 災 訓 練 届

令和 年 月 日

豊 橋 市 長 様

届出者

住 所 \_\_\_\_\_

団体名 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

連絡(訓練)担当者

氏 名 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

訓練日時	令和 年 月 日 ( 曜日 ) 時 分 ~ 時 分
訓練場所	
参加人員	約 名
訓練内容 訓練資機材	裏面記入 ・ 別紙添付
職員派遣	無 ・ 有 ( 名希望 ) 最大3名まで
気象警報発表時 や雨天時の対応	警報発令時中止 ( 雨天中止 ・ 雨天決行 ・ 少雨決行 )
感染症対策	訓練に際し、参加者のマスク着用・手指消毒・密を避けるなどの基本的対策を実施し、発熱者などの参加は控えるよう周知します。
備 考	

※ 訓練内容を裏面にて記載してください。

※ この届出と同時に、タイムスケジュールや会場図などがありましたら添付してください。

※ 訓練日は、他団体との日程調整のため必ず事前に以下の連絡先で確認をしてください。

※ 原則、避難所要員が参加します。その他、ご希望は下記までご連絡ください。

**注)災害対策本部開設時や災害発生の危険がある予報があるなどの際には、職員派遣や訓練の中止をお願いする場合があります。**

問い合わせ/届出先 (団体ごと異なります)

校区など町自治会以外・・・ 防災危機管理課 啓発グループ TEL 51-3127 / FAX 56-2122

企業・学校など メール [bousaikunren@city.toyohashi.lg.jp](mailto:bousaikunren@city.toyohashi.lg.jp)

町自治会 ・・・・ 消防本部 中消防署 (予防担当) 52-0119

または 南消防署 (予防担当) 46-0119

【消防・防火訓練はすべての団体が消防本部へ提出】



## 【防災訓練詳細】

★：貸出のみは不可【職員付き】

▼：基本は訓練会場の物使用

訓練内容	資機材	備考
避難所開設	・避難所開設BOX・テント類・簡易トイレ・毛布 ・段ボール間仕切・発電機（エネポ）・簡易ベッド ・照明器具（スミス・スタンドライト）・段ボールマット	
避難所受付	・避難所タブレット・ハザードンチラシ ・避難所受付票（100部）	
ハザードン インストール講習	・ハザードンチラシ・避難所タブレット	
家具固定	・家具固定講習・石膏ボード壁台・ ・インパクト・固定セット・ガラス飛散セット	
防災講話	・パソコン★ ・プロジェクター▼・スクリーン▼・マイク▼ 講話内容の希望（避難所の実態について）	
避難所要員	・担当者に依頼	
特設公衆電話設置	・専用電話機	
動画鑑賞	・YouTube 鑑賞・DVD鑑賞・DVDデッキ▼	
実働版HUG	避難所開設BOX	
HUG（避難所運営ゲーム）	HUG一式（人数） ・ハイブリット式HUG	
地震体験車	起震車★（事前予約要）	
水消火器	中署または南署に依頼 ・水消火器・的・コンプレッサー	
煙体験	煙マシン★（防災・中署・南署）	
マンホールトイレ	関連資機材（設置あるところのみ）	
飲料水兼用 耐震性貯水槽	関連資機材（設置あるところのみ） 簡易版（防災で対応） ・ 全説明（水道局へ依頼）	
応急救護所	健康政策課に依頼	
洪水関連講話	市河川課に依頼 ・ 県河川課依頼	
資機材保管庫	資機材保管庫キー	
同報系防災行政無線	同報系防災行政無線使用届を添付	
AED訓練	消防救急課に依頼	
市備蓄食料 保存水の配布	毎年更新による数量が異なるため、ご希望に添えない場合があります。予備数などを含めたり、必要数以上の要望はお控えください。また、全戸配布などの要望もお応えできません。参加者のみ。	
啓発用チラシ	無事ですファイル ほか	
啓発グッズ	啓発パネル・備蓄品サンプル・家具固定看板	

防災危機管理課で借用希望に○をつけてください。

【注意】 資機材借用は、①中署 ②南署 ③大村防災倉庫のいずれかになります。（往復）

令和4年度までは感染症対策等により全ての資機材を会場にお届けしましたが、以前の形に戻します。